

会社概要 (2020年3月31日現在)

会社名 ケンコーマヨネーズ株式会社
KENKO Mayonnaise Co., Ltd.
設立年月 1958(昭和33)年3月
本店所在地 兵庫県神戸市灘区都通3丁目3番16号
(東京本社)東京都杉並区高井戸東3丁目8番13号
資本金 54億2,403万円
従業員数 3,137名(連結)
証券コード 2915(東京証券取引所市場第一部)
ホームページ www.kenkomayo.co.jp

株式の状況 (2020年3月31日現在)

発行可能株式総数 33,500,000株
発行済株式総数 16,476,000株
株主数 9,436名
大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,512	9.18
株式会社ティードアンドエー	1,407	8.54
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	780	4.73
第一生命保険株式会社	757	4.59
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE HCR00	641	3.89
日本生命保険相互会社	577	3.50
株式会社三井住友銀行	559	3.39
株式会社三菱UFJ銀行	559	3.39
キッコーマン株式会社	491	2.98
一般財団法人旗影会	450	2.73

IRカレンダー(予定)



株主優待のご案内

業務用メーカーとして創業し、ホテル、レストランなど各分野のプロの方々にご愛用いただいている当社マヨネーズ・ドレッシングを是非ご賞味ください。3月31日現在の株主名簿に記載されており、株主の皆様に対して、年1回、当社製品を贈呈いたします。

株主優待品 権利確定日：決算期末(3月31日)現在の株主様に対して年1回
送付時期：6月中旬～下旬

贈呈の基準	贈呈品
10単元(1,000株)以上の保有株主様一律	当社製品2,500円相当
1単元(100株)以上10単元(1,000株)未満保有の株主様一律	当社製品1,000円相当



▲当社製品2,500円相当(製品例)



▲当社製品1,000円相当(製品例)

8月24日はドレッシングの日です
野菜(の日)の上にドレッシング(の日)をかける
8月24日(2020年)
野菜の日(8月31日)
ドレッシングの日 PRキャラクター どれしい

役員一覧 (2020年6月24日現在)

代表取締役社長 炭井 孝志 社外監査役 神田 憲樹
取締役専務執行役員 寺島 洋一 常勤監査役 渡辺 亮彦
取締役専務執行役員 木佐貫 富博 社外監査役 田島 正人
取締役常務執行役員 伊藤 和敬 社外監査役 原田 義夫
取締役執行役員 京極 敦
社外取締役 櫻本 和美
社外取締役 今城 健晴
社外取締役 三田 智子

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
株主確定基準日 定時株主総会 3月31日
期末剰余金配当 3月31日
中間配当 9月30日

単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部<杉並>
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



KENKO REPORT

第63期
ケンコーレポート

2019年4月1日～2020年3月31日
証券コード 2915

ケンコーマヨネーズ株式会社

〒168-0072 東京都杉並区高井戸東3丁目8番13号
電話/03-5962-7511(広報室直通) 03-5962-7517(代表)

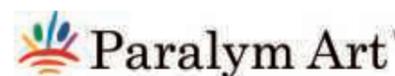
KENKO REPORT

vol.18

ケンコーレポート 第63期 2019年4月1日～2020年3月31日



障がい者アーティスト 丹野 滋生氏/作
作品名「希望」



ケンコーマヨネーズはパラリンアートを応援しています

パラリンアートとは
障がい者アーティストの経済的な自立を目的とし、
彼らのビジネス支援を行う活動です。



ケンコーマヨネーズ株式会社





持続的な成長・発展を目指し 株主の皆様とのコミュニケーションを 大切にまいります

株主の皆様におかれましては、日ごろより格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様および感染拡大により困難な生活環境におられる皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く収束することを心から願っております。またお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げます。

代表取締役社長 炭井孝志

Q 当社を取り巻く環境について

前期は、世界的に米中貿易摩擦をはじめ不安定な海外情勢だったことに加え、国内での大雨や台風等自然災害の多発、2019年10月からの消費税率引き上げによる個人消費の落ち込み、また今年に入ってからの新型コロナウイルス感染症の影響により、当社を取り巻く環境は大変厳しいものとなりました。

特に、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う緊急事態宣言や外出自粛等により、食を取り巻く環境は一変し、各業態で大きな影響が出ております。

Q 2019年度業績の振り返りをお聞かせください

調味料・加工食品事業につきましては、コンビニエンスストア向けのタマゴサラダ等を中心に販売が苦戦しました。一方でサラダ・総菜類では、主力商品のポテトサラダや製パン向けのツナサラダ、コンビニエンスストア向けのゴボウサラダ、外食向けでは大豆ミートを使用した商品が増加しました。マヨネーズ・ドレッシング類では、スーパー向け袋タイプのマヨネーズや、バター系のソース商品が伸長しましたが、大型形態のマヨネーズや1L

タイプのドレッシングが減少しました。総菜関連事業等につきましては、2018年より稼働を開始しているダイエットック白老新工場および関東ダイエットック神奈川工場の効果により、増収を確保することができました。

利益面では、新生産拠点稼働に伴う固定費の増加により減益となりました。

Q グローバル化を目指す上での進捗は？

グローバル化について、当社はまだ発展途上ではありますが、年々着実に成長を続けております。現在は、商品開発・リサーチ活動、海外拠点、人材育成、輸出販売を切り口に様々な取り組みを継続して進めております。

昨今、日本でも海外からのトレンドの流入により食の多様化が進む中、当社では「大豆ミート」に着目し、商品を開発しております。2019年度も新商品が加わり、外食向けを中心に様々な業態で商品を使っていただく機会が増えております。

また、カナダ・バンクーバーにあるリサーチオフィスを積極的に活用しながら、海外のトレンドをいち早く察知し、商品開発に生かす取り組みも継続しております。今後は、情報収集能力をさらに向上させ、当社から世界の

様々なトレンドを皆様に提案、発信していきたいと考えております。

海外拠点では、インドネシアでの事業が業務用のソース類を中心に好調に推移しております。国内で取り組んできた当社の営業スタイルを現地で応用させ、着実に販売活動を行ってきた結果であると考えております。インドネシアは東南アジア最大の人口を誇り、経済発展も著しいことから、事業の発展に大きく期待を寄せております。

人材育成の観点では、社内における語学学習の機会を広げ、社内制度の見直しや、組織体制の強化を図っております。グローバルに活躍できる人材をいち早く輩出していけるよう、大きな改革も必要であると考えております。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いいたします

株主の皆様にはいつもご支援賜り、誠に感謝申し上げます。

2019年度は、当社にとって厳しい1年となりました。しかし、皆様のご期待に応えるべく、全社一丸となって「サラダNo.1企業」を目指していくという気持ちに変わりはありません。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が業績にどの程度インパクトを与えるか算出が困難であることから、5月末現在、業績予想を未定としております。株主の皆様にはご心配・ご迷惑をおかけし、申し訳ございません。

今年度は、中期経営計画「KENKO Value Action～価値の創造～」の最終年度となります。厳しい環境中ではありますが、持続的な成長・発展のため、今後も様々な可能性を追求してまいりますので、株主の皆様におかれましては、引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

新商品のご案内

2020年春夏向け新商品として2月に業務用の新商品9品、3月に『サラダのプロがつくった。』サラダシリーズから2品、計11品を発売いたしました。調理の簡便化を意識し、人気の和惣菜『和彩万菜』シリーズの新アイテムなど、食の多様化に応える商品を取り揃え、積極的に拡販してまいります。



“おうちごはん” 応援特設ページ公開中

ケンコーマヨネーズグループでは、ケンコーマヨネーズ商品サイトとサラダカフェサイトにて“おうちごはん”応援特設ページを公開しています。簡単においしく調理ができる商品やアレンジレシピを提案し、ご家庭での日々の食事作りをお手伝いいたします。

商品サイト



素材の美味しさを損なわずに冷蔵未開封で長期間の保存性を実現した小型の『サラダのプロがつくった。』サラダシリーズ

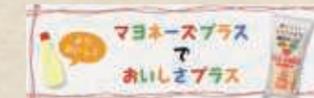


はさむだけ、盛るだけ、レンジで温めるだけ…調理時間を短縮する便利な商品のご紹介



サラダカフェサイト

缶詰めやマヨネーズの活用レシピを掲載



KENKO NOW

ニュース 『惣菜亭[®]』シリーズが『第49回食品産業技術功労賞』を受賞



昨年11月に静岡富士山工場製の卵焼きブランド『惣菜亭[®]』シリーズが、株式会社食品産業新聞社主催の『第49回食品産業技術功労賞(商品・技術部門)』を受賞いたしました。

焼きたてアツアツのまま包装する当社独自の「ホットパック製法」により食感・美味しさ・風味を閉じ込めたことに加え、電子レンジで使える容器や幅広いラインナップなど「そのまま使える手軽さ」が外食・中食産業の人手不足を軽減する、簡便ニーズに応えた商品であると評価されました。

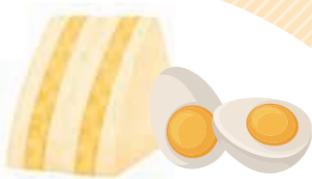


社内検定 たまごスペシャリスト育成のため社内検定がスタート

たまご製品・工場・鶏卵等の知識や、調理技術を習得し、お客様にたまご製品の価値を伝える事ができる「たまごスペシャリスト」を育成するため、社員の声をもとに社内検定制度が2019年8月にスタートしました。

たまごスペシャリストになるためには、学科試験と実技試験の両方に合格する必要があります。2月より実技試験(衛生的かつ見た目の良いたまごサンドなどを作る調理試験)を実施し、これまでに12名の社員がたまごスペシャリストに認定されました。*2020年6月現在

今後もこの検定を通して多くの人材を育成し、たまご製品の販売拡大に繋げていきたいと考えています。



Let's challenge! たまごクイズ

Q 年間一人当たりの鶏卵消費量、世界で一番多い国はどこ?

A 答えは… **メキシコ!**

意外とと思われる方が多いと思いますが、メキシコには卵を使った料理がたくさんあります。代表的なのはトルティーヤの上に卵とサルサをのせて煮込んだ「ウエボス・ランチェロス」で、家庭の朝食の定番なんだそう! 日本も2位と大健闘。卵かけご飯、茶わん蒸し、厚焼き卵など、調理法も様々で、平均すると毎日約1個 卵を食べている計算になります。

年間一人当たりの鶏卵消費量ランキング		
1位	メキシコ	368個
2位	日本	337個
3位	ロシア	307個
4位	コロンビア	293個
5位	アメリカ	284個

*参照:株式会社鶏鳴新聞社 記事 IEC(国際鶏卵委員会)2018年次 統計数値

お知らせ

Salad Cafeでカラダの中から美と健康をサポートする「美サラダ」を展開



サラダカフェ株式会社では、百貨店やショッピングモールを中心に展開するサラダショップにて、1月より「美サラダ」を新シリーズとして発売いたしました。サラダカフェの店舗にお立ち寄りの際はぜひお試しください。

「美サラダ」とは? ✨

サラダカフェのWEBアンケートを通して、美や健康に関する消費者の興味・関心の高いKEYワードと食材を調査し、美や健康のイメージを「サラダ」で具現化したものです。サラダカフェは「美サラダ」を通して、お客様の美と健康を意識したライフスタイルをサポートしたいと考えています。



*「美サラダ」はケンコーマヨネーズ株式会社の登録商標です。

CSR

CSR活動

地域貢献の一環として、東京本社をはじめ、各工場・各拠点では周辺の清掃活動を日々積極的に行っています。写真は静岡富士山工場の清掃活動の様子で、地区の環境維持活動「クリーン作戦」に毎年参加しています。

そのほかにも食育や地域に対する取り組みを続けており、昨年11月には東京都杉並区の「すぎなみフェスタ2019」に出店し、商品の売上金を杉並区次世代育成基金として寄付を行ったほか、昨年12月の京都府舞鶴市「まいづる環境フェスタ2019」では、西日本工場の環境への取り組みとしてポテト皮の液状飼料化を紹介するなど、様々な活動を行っています。

今後も清掃活動や食育活動をはじめ、地域に向けた社会貢献活動に積極的に取り組み、CSR活動を推進してまいります。



静岡富士山工場 周辺清掃活動の様子

すぎなみフェスタ2019 当社ブースの様子



食育活動 (マヨネーズ作り)の様子

新商品PickUP!

「ヨーグルトザジキ」

ヨーグルトにディルやレモンをあわせたクリーミー&爽やかな味わいです。きゅうりの鮮やかな緑色がきれいな白色によく映えます。

ヨーグルトザジキ(200g)



ザジキとは?

ヨーグルトにキュウリやハーブ、レモンなどを混ぜ合わせたギリシャのソースのこと。アメリカをはじめとした欧米諸国では、スーパーマーケットでも取り扱いが必ずあるくらい定番のテイスト! 肉料理やフライにかけたり、ディップしたりと色々な食べ方で親しまれています。

活用レシピ

ポークソテー ヨーグルトザジキがけ

材料(2人分)

- 豚肩ロース肉 200g
- 塩・こしょう 少々
- サラダ油 適量
- ヨーグルトザジキ 60g
- サニーレタス(一口大) 20g
- レモン(1/8切り) 1切れ



- 豚肩ロース肉を食べやすい大きさに切り、塩・こしょうを振る。
- フライパンにサラダ油を入れて熱し、①を蒸し焼きにする。
- 皿に②を盛り付け、その上にヨーグルトザジキをかけ、サニーレタス、レモンを添える。



詳しい財務情報は当社のIRサイト(株主・投資家情報)をご覧ください。 www.kenkomayo.co.jp/ir ケンコーマヨ IR 検索

当期のポイント

【売上高】

- 2020年2月以降は新型コロナウイルス感染症拡大による影響が発生
- 前連結会計年度より稼働を開始したダイエットワック白老新工場および関東ダイエットワック神奈川工場の売上高増加により増収を確保

【利益面】

- ダイエットワック白老新工場および関東ダイエットワック神奈川工場が収益改善となったが、新生産拠点稼働に伴う固定費の増加により減益

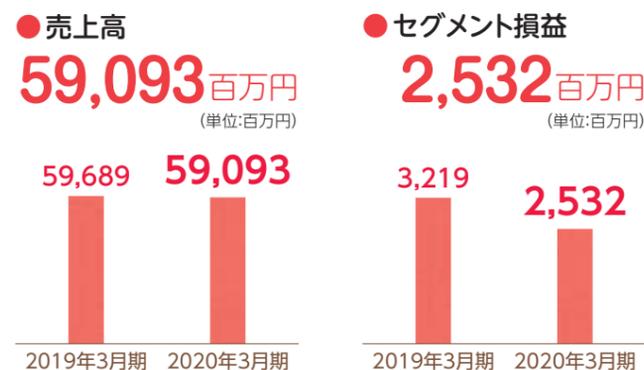
●連結財務ハイライト(単位:百万円)



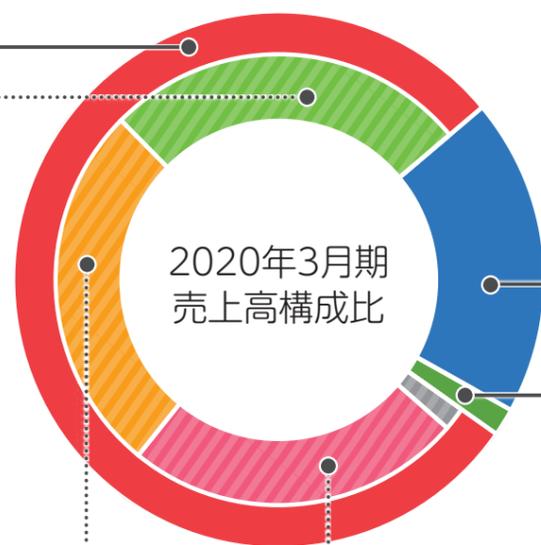
※2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が不透明であり、現時点で合理的な予想の算定を行うことが困難であることから未定としております。なお、業績予想の発表が可能となり次第、速やかに公表いたします。

セグメント別営業概況

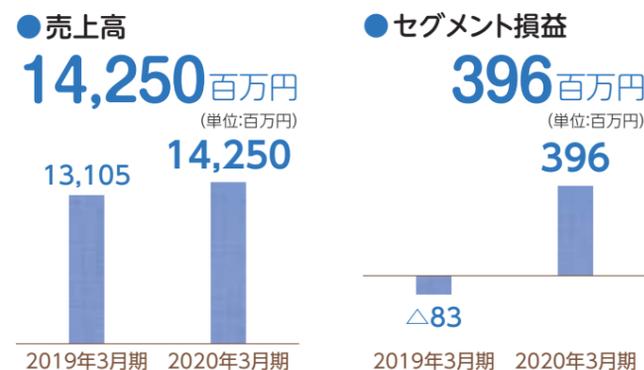
調味料・加工食品事業 79.4%



主な事業内容 サラダ・総菜類(ポテト/ごぼう/ツナ等を使用したロングライフサラダ等)、タマゴ加工品(厚焼き卵、タマゴサラダ等)、マヨネーズ・ドレッシング類の製造・販売



総菜関連事業等 19.1%

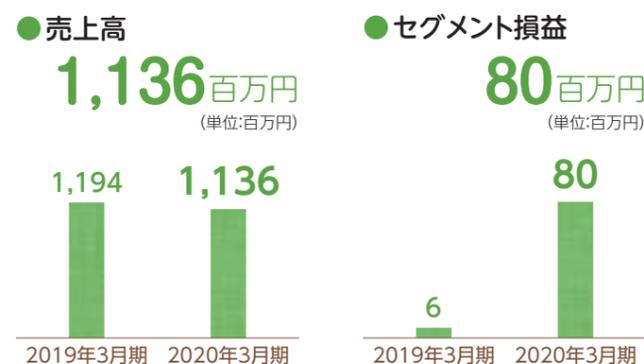


主な事業内容 国内の連結子会社7社が行う事業
フレッシュ総菜(日配サラダ・和惣菜)の製造及び量販店等への販売、ケンコーマヨネーズからの調理加工食品及びタマゴ加工品の生産受託事業

ポイント ●ダイエットワック白老新工場、関東ダイエットワック神奈川工場や基盤商材であるポテトサラダの伸長により増加



その他 1.5%



主な事業内容 ショップ事業(Salad Cafeショップ)及び海外事業。
※海外事業は持分法適用会社のため売上高には含まれません。



サラダ・総菜類

売上高 19,644 百万円

- ポイント
- 主力商品の1kg形態のポテトサラダや素材を生かしたチルドポテトが伸長
 - 外食を中心に大豆ミートを使用した商品の採用が増加



ケンコープレミアム®ポテト やさいと大豆ミートのキーマカレー

タマゴ加工品

売上高 19,974 百万円

- ポイント
- 天候不順等の要因による消費低迷やメニューの減少等によりコンビニエンスストア向けのタマゴサラダ等が減少



グッドテイストタマゴサラダ 惣菜亭®厚焼き卵

マヨネーズ・ドレッシング類

売上高 18,034 百万円

- ポイント
- スーパー向け袋タイプのマヨネーズやバター系のソース商品が伸長
 - 大型形態のマヨネーズや1Lタイプのドレッシングが減少



HSマヨネーズタイプ ガーリックバターソース